

漁況情報 No.14

平成 18 年 9 月 22 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

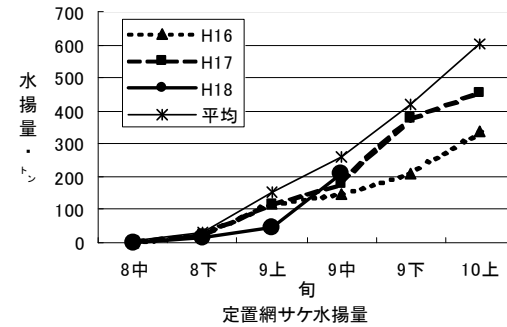
* 本報は当センターホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/>) に掲載しています。

<< トピックス >>

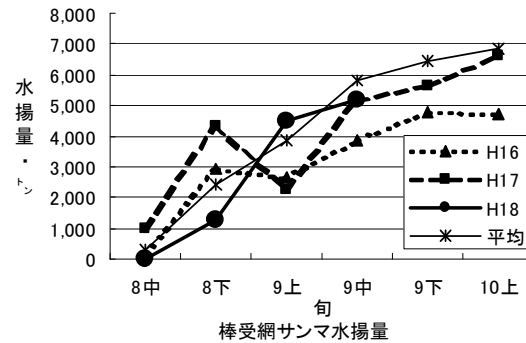
アキサケ(定置網)の水揚げが始まりました。
サンマ(棒受網)はほぼ前年並で推移しています。
スルメイカ(いか釣り)は低調に推移しています。

1. 水揚げ状況

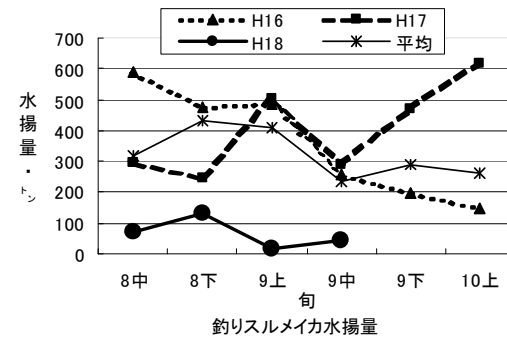
(1) アキサケ(定置網)は久慈、宮古、山田を中心に水揚げがありました。9月中旬の水揚げ量は207トン(前年の115%)、年累計は269トン(前年の82%)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は260トンで、旬水揚げ量はその80%でした。



(2) サンマ(棒受網)は、宮古、大船渡を中心に水揚げがありました。9月中旬の水揚げ量は5,165トン(前年とほぼ同じ)、年累計は10,903トン(前年の85%)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は5,812トンで旬水揚げ量はその89%でした。



(3) スルメイカ(いか釣り)の水揚げはまとまらず、9月中旬の水揚げ量は43トン(前年の15%)、年累計は571トン(前年の33%)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は238トンで、旬水揚げ量はその18%でした。



* 水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計です。

2. 調査結果、その他の情報

(1) アカイカ漁獲調査結果(好漁場発見)

9月12、21日に漁業指導調査船北上丸でアカイカ調査を行いました。12日の漁獲は少なかったものの、21日にまとまった漁獲(尾崎沖10マイル、釣機1台1時間当たり199尾)がありました。

表1 北上丸アカイカ調査結果

調査月日	調査位置		水温(°C)			CPUE (*)	体長(**) (外套長、cm)
	N	E	0m	50m	100m		
9月12日	39.07	142.17	20.3	17.08	10.45	3.3	23~32(25)
9月12日	39.21	142.15	21.3	16.26	13.79	2.5	23~29(26)
9月21日	39.15	142.10	20.1	14.61	12.00	198.8	20~28(24)
9月21日	39.20	142.13	20.1	13.77	12.00	10.3	23~29(26)

*釣機1台1時間当たりの漁獲尾数

**体長の主体

(2) 平成18年度北西太平洋アカイカ漁況予報

9月12日に水産庁及び独立行政法人水産総合研究センター北海道区水産研究所から、『平成18年度北西太平洋アカイカ漁況予報』が発表になりました。

本報の詳細は水産庁ホームページ(<http://www.jfa.maff.go.jp/release/index.html>)でご覧になれます。

今後の見通し(2006年9月~12月)

155°E以西の北西太平洋におけるアカイカの来遊水準は2005年を下回り、サイズは大型

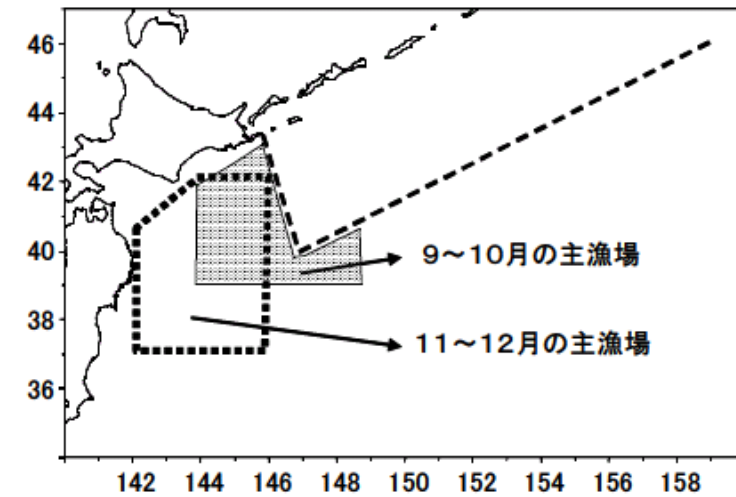


図1 2006年アカイカ漁場予想図(予報文から転載)

- ① 来遊水準：2005年を下回る。
- ② 漁期・漁場：9~10月の主漁場は、39°~43°N、144°~149°Eに形成される。11~12月の主漁場は、37°~42°N、142°~146°Eに形成される。
- ③ 魚体：2005年より大型。10月の魚体は25~36cmが主体。

「フィッシャリイ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらでもご利用下さい。